

令和2年7月31日

保護者様

みどり市立大間々南小学校  
校長 鎮西 宏子

## 小学校における学習の評価が変わります

日頃より、本校の教育活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。休業中も再開後も「元気で一生懸命な子どもたち」を毎日支えてくださった保護者の皆様、大変お世話になりました。おかげさまで、本日第1学期の終業式を迎えることができました。

さて、本年度、小学校では新しい「学習指導要領」がスタートとなりました。「学習指導要領」とは、全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程の基準です。およそ10年に一度改定され、これを基に子どもたちの教科書や時間割が作られます。

### 新しい「学習指導要領」には、次のような願いが込められています。

これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして明るい未来を、共に創っていききたい。

新しい「学習指導要領」のスタートに伴い、本日お渡しした通知表の『学習状況の観点』が変わりました。これまでは、「知識・理解」「技能」「思考・判断・表現」「関心・意欲・態度」の4観点で評価していました。これからは、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価します。これは、新しい「学習指導要領」の3つの柱である『知識・技能』『思考力・判断力・表現力等』『学びに向かう力・人間性等』に対応させているためです。

とは言え、本年度の1学期は、3月から続く4・5月の臨時休業、6月1日からの分散登校を経て22日からの通常登校、学校再開後も児童の心身の健康状態を鑑みながらの手探り状態の毎日でした。

そのため、通知表における1学期の学習評価は『/』（斜線）とし、2学期に合わせて評価させていただきますこととなりました。

しかし、市の方針により、2学期以降、児童一人一人が目標を持ち学習に臨めるよう、本日（7月31日）までの学習状況を見取った後、2学期初め（本校では9月1日を予定）には、学習評価をお知らせすることとなりました。

あくまでも2学期末の評価に向けての現段階での途中経過の評価です。発達段階によりお伝えできる教科も学年ごとに次のように異なります。

- 1・2年：国語・算数
- 3・4年：国語・算数・理科
- 5・6年：国語・算数・理科・社会

また、上述した3観点のうち「主体的に学習に取り組む態度」は、これまでの授業では見取ることが難しいため、『/』（斜線）とさせていただきます。

3観点のうち2観点のみの評価のため、評定も『/』（斜線）とさせていただきます。

保護者の皆様におかれましては、7月31日・9月1日と2度にわたる通知表でご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

お子さんが引き続き目標を持ち学習に向かうことができますよう、励ましの声かけなど、どうぞよろしくお願いいたします。

【裏面に「教育ぐんま」の一部を抜粋させていただきました。ご一読いただければ幸いです。】

ピックアップ★



## 小・中学校における 学習の評価が変わります

注目!

令和2年度に小学校、令和3年度に中学校で新学習指導要領が全面实施されることに伴い、学習の評価が変わります。

子どもたちの学習状況を3つの観点から評価します

### ① 知識・技能

各教科などにおいて、何を理解しているか（知識）、何ができるようになったか（技能）について評価します。



### ② 思考・判断・表現

各教科などの学習で身に付けた知識や技能を使って、自分で考えて判断したり、自分の考えを表現したりすることができているかを評価します。



### ③ 主体的に学習に取り組む態度

各教科などの学習に対して、粘り強く取り組んでいるか、その取り組みの中で、自らの学習状況を把握し、試行錯誤しながら課題を解決しようとしているかなどを評価します。



小学校で新しく始まる外国語活動・外国語科の評価

#### ●3・4年生で始まる「外国語活動」

これまで、5・6年生で行っていた外国語活動を、3・4年生で行います。簡単な語句や基本的な表現を使って、自分の考えや気持ちなどを伝え合っているかなどを評価します。

#### ●5・6年生で始まる「外国語科」

学習した語句や表現を使って、相手と考えや思いを伝え合ったり、アルファベットの文字や簡単な英文などを読んだり書き写したりできているかなどを評価します。

### ★家庭で育む「思考力・判断力・表現力」★

#### ●自ら考えて選択する機会を与えてみましょう

例えば、天気予報を基に、着る服を自分で選ばせるなど、自分で考えて行動する場面を意図的に与えてみましょう。

#### ●家族で会話をする時間を増やしましょう

会話を行うことで、多様な考え方があることに気付き、自分の考えを広げることができます。また、自分の考えを相手に分かりやすく伝えることへの意識付けにもなります。

●問い合わせ：義務教育課 027-226-4615